

1 3

貼交屏風

2 4 5

長慶金山関係資料



1



2



3

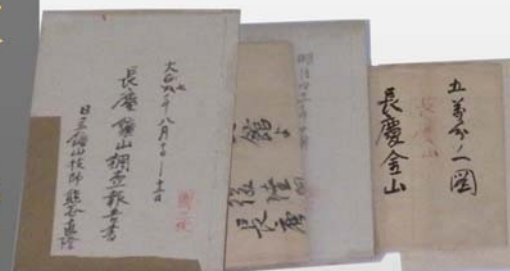
木村泰治コレクション

あなたは知っていますか 木村泰治という人を

大館町（現・大館市）で生まれ、台湾に渡り、台湾随一の実業家として台湾商工会議所の会頭を務めた木村泰治。この企画展では、令和7年に寄贈された書、画、長慶金山関係資料などのコレクション品を多数展示します。会期中には一部展示替えを行います。特に注目したい「貼交屏風」は、大館ゆかりの先人たちの書や画を貼りあわせた貴重な資料です。郷土を愛した先人が蒐集した品々をぜひご覧ください。



4



5



木村泰治 (1870-1961)

大館町（現・大館市）に生まれ、1887年に東京英語学校に入学、1895年に内閣官報局に就職した。二葉亭四迷の勧めで新聞記者になり、内藤湖南の招きで台湾に渡って台湾日報の記者となった。

1908年に台湾土地建物株式会社を設立、台北の都市開発に取り組む。台湾随一の実業家に成長し、台湾商工会議所の会頭にまで上り詰めた。日本に帰国後は、福島県二本松市の岳温泉の開発に尽くした。氏が植樹活動を主導した陽明山は、現在も桜の名所として台北市民に親しまれている。

2026

9/19 (土) → 11/15 (日)

時間 午前9時から午後4時30分まで（入館は午後4時まで）

月曜休館 ※月曜が祝日の場合は開館し、翌平日休館

ところ 大館郷土博物館（秋田県大館市釈迦内字獅子ヶ森1）

入館料 一般 330円

高校・大学生 220円

小・中学生 110円

（市内の小・中学生、未就学児は無料）

15人以上は団体割引有

主催 大館郷土博物館（大館市教育委員会 歴史文化課）

TEL 0186-43-7133

開館30周年を
迎えました



大館郷土博物館 HP